

# 世界遺産ってどんなもの？

世界遺産とは、世界の人たち全員の宝物として大切に守っていく必要がある、貴重な文化財や自然のこと。

これを国際社会が協力して守り、次世代に伝えるための決まりが1972年にユネスコの総会で採択された「世界遺産条約(世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約)」です。世界遺産に登録されるためには、「世界遺産一覧表」に記載される必要があります。

## ユネスコ(UNESCO)とは

国際連合教育科学文化機関。教育、科学及び文化などの活動を通じて、世界平和を実現するために作られた国際機関。

★世界遺産の分類 世界遺産には3つの種類があります。

### 文化遺産

建築物や遺跡、城、寺院、古墳など

### 自然遺産

地形や風景、貴重な動植物の生息地など

### 複合遺産

自然遺産と文化遺産の両方に登録

国立西洋美術館が登録を目指しているのは文化遺産だね！



## 世界遺産登録までの道のり

### これまでの道のり

平成19年 (2007年)	9月	フランス政府から日本政府へ共同推薦の依頼 日本政府が、国立西洋美術館本館を「世界遺産暫定一覧表」へ記載
	12月	国立西洋美術館本館を国の重要文化財(建造物)に指定
平成20年 (2008年)	1月	日本政府が、「ル・コルビュジエの建築と都市計画」の世界遺産への推薦を決定
	2月	関係国を代表して、フランス政府がユネスコ世界遺産センターへ推薦書「ル・コルビュジエの建築と都市計画」を提出
	10月	イコモスによる現地調査
平成21年 (2009年)	5月	イコモスから「記載延期」とする勧告
	6月	第33回世界遺産委員会(スペイン)で審議→「情報照会」とする決議
平成23年 (2011年)	2月	関係国を代表して、フランス政府がユネスコ世界遺産センターへ「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」として追加情報を提出(推薦書のタイトルの変更、構成資料の見直し等を行った)
	5月	イコモスから「不記載」とする勧告
	6月	第35回世界遺産委員会(フランス)で再審議→「記載延期」とする決議
平成26年 (2014年)	9月	関係国を代表して、フランス政府がユネスコ世界遺産センターへ推薦書(暫定版)「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」を提出
平成27年 (2015年)	1月	日本政府が、「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」の推薦を決定 関係国を代表して、フランス政府がユネスコ世界遺産センターへ推薦書(正式版)「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」を提出
	8月	イコモスによる現地調査

### 登録までのスケジュール

平成27年  
1月提出済

関係国を代表しフランスが  
ユネスコに推薦書提出

平成27年  
8月頃

イコモス(※)による現地調査

平成28年  
4~5月頃

イコモスによる勧告

平成28年  
7月

ユネスコの  
第40回世界遺産委員会で審議  
(トルコのイスタンブールで開催予定)

※イコモス(ICOMOS): 国際記念物遺跡会議。  
世界遺産委員会の文化遺産に関する諮問機関。

世界遺産委員会の決議と、イコモスによる勧告は、以下の4つの区分で行われます。

区分	内容
1 登録(記載)	世界遺産一覧表(リスト)に登録(記載)するもの。
2 情報照会	追加情報の提出を求めた上で次回以降に再審議するもの。
3 記載延期	より綿密な調査や推薦書の本質的な改定が必要なもの。推薦書の再提出後、再度、諮問機関の審査を受ける必要がある。
4 不記載	世界遺産一覧表(リスト)への登録(記載)にふさわしくないもの。当該物件の登録を再度推薦することは、例外的な場合を除き、認められない。

# 東京で初の世界文化遺産に！

# 国立西洋美術館

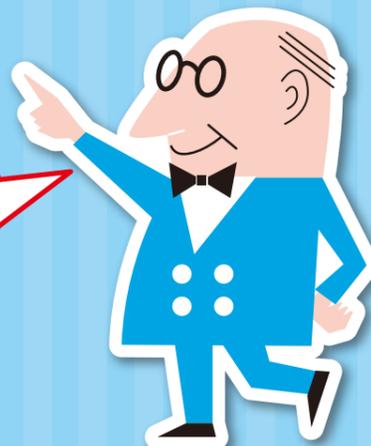


©国立西洋美術館

平成27年1月

「ル・コルビュジエの建築作品」について  
ユネスコの世界遺産センターに推薦書を提出しました。

平成28年の登録を目指します！



コルビおじさん

編集・発行 平成27年9月 台東区世界遺産登録推進室

〒110-8615 東京都台東区東上野4-5-6 TEL 03(5246)1082 FAX 03(5246)1339

ホームページ <http://www.city.taito.lg.jp/sekaisan/>



ホームページ二次元コード  
(スマートフォン対応)



台東くん  
コルビおじさんバージョン





# 推薦名称「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」 (原文:L'Œuvre architecturale de Le Corbusier—Une contribution exceptionnelle au Mouvement Moderne—)

## 構成資産 7カ国17資産

### フランス(10資産)

ラ・ロッシュ＝ジャンヌレ邸 Ph.Olivier Martin-Gambier	ペサックの集合住宅 Ph.Paul Koslowski	サヴォア邸 Ph.Paul Koslowski	ナンジュセル・エ・コリ通りのアパート Ph.Olivier Martin-Gambier	マルセイユのユニテ・ダビタシオン Ph.Paul Koslowski
サン・ディエの工場 Ph.Olivier Martin-Gambier	ロンシャンの礼拝堂 台東区	カップ・マルタンの小屋 Ph.Olivier Martin-Gambier	ラ・トゥーレットの修道院 Ph.Olivier Martin-Gambier	フィルムニの文化と青少年の家 Ph.Olivier Martin-Gambier

### スイス(2資産)

レマン湖畔の小さな家 Ph.Olivier Martin-Gambier	イムブル・クラルテ Ph.Evelyne Perroud
---	---------------------------------

### インド(1資産)

チャンディガールのキャピトル・コンプレックス  
Ph.Olivier Martin-Gambier (写真は議事堂)

### アルゼンチン(1資産)

クルチェット邸  
Ph.Olivier Martin-Gambier

### ドイツ(1資産)

ヴァイセンホフ・ジードルングの住宅  
Ph.B.Gonzales

### ベルギー(1資産)

ギエツ邸  
Ph.P.De Prins

### 日本(1資産)

国立西洋美術館  
©国立西洋美術館



## 『ル・コルビュジエの建築作品』の価値

世界遺産に登録されるためには、10ある評価基準のうち1つ以上を満たしている必要があります。今回は、評価基準2と6に基づき推薦を行いました。

**評価基準 2** 建築、科学技術、記念碑、都市計画、景観設計の発展に重要な影響を与えた、ある期間にわたる価値観の交流又はある文化圏内での価値観の交流を示すものである。

### ル・コルビュジエの建築が全世界に与えた大きな影響力

ある期間にわたる価値観の重要な交流を示す。ル・コルビュジエは、新しい建築の概念を広め、20世紀における世界中の建築に大きな影響を与えた。

**《国立西洋美術館の価値》**  
国立西洋美術館は、ル・コルビュジエが日本に残した唯一の建築作品。彼の作品のアジアへの影響の証であるとともに、国立西洋美術館がアジアに与えた影響も大きい。

**評価基準 6** 顕著な普遍的価値を有する出来事(行事)、生きた伝統、思想、信仰、芸術的作品、あるいは文学的作品と直接または実質的関連がある。

### 建築によるアイデア(思想)の具現化

ル・コルビュジエの作品は、「近代建築運動(※1)」という顕著な普遍的価値(※2)を有する思想と直接関連している。

**《国立西洋美術館の価値》**  
国立西洋美術館については、平面計画、動線計画、空間構成などに渦巻き状に建築を拡張できる「無限発展美術館」というル・コルビュジエの建築的思想が顕著に示されている。

※1 19世紀以前の様式建築を批判し、近代社会の現実合った建築をつくらうとする運動。  
※2 国家間の境界を越えて、人類全体にとって時代を超えて共通した重要性を持つような、特に優れた文化的な意義や自然的な価値。

## ル・コルビュジエってどんな人?

**ル・コルビュジエ**  
(Le Corbusier)  
1887-1965  
©国立西洋美術館

本名:シャルル・エドゥアール・ジャンヌレ  
※「ル・コルビュジエ」という名前は、雑誌「エスプリ・ヌーヴォー」の中で用いたペンネーム  
・スイスのラ・ショー＝ド＝フォン生まれ(のちにフランス国籍になる)

■20世紀を代表する近代建築の巨匠の一人。

■「ドミノシステム」、「新しい建築のための5つの要点」、「モデュロール」、「無限発展美術館」などの新しいアイデアを提案し、20世紀以降の建築やデザインに大きな影響を与えました。

■世界各地に70以上の建築作品があります。

■建築分野以外にも、絵画、版画、彫刻などの芸術作品の制作をはじめ、インテリアのデザインや執筆活動などにも取り組み、小住宅から国連ビルの原案まで幅広い創作活動を展開しました。

## 国立西洋美術館ってどんな建物?

**国立西洋美術館**  
昭和34(1959)年完成  
設計者:ル・コルビュジエ  
©国立西洋美術館

- 「松方コレクション」の寄贈返還を通じて、戦後の日本とフランスの文化交流の象徴となった建物です。
- 東アジアで唯一のル・コルビュジエ作品であり、ピロティ、スロープ、屋上庭園、モデュロールなど、ル・コルビュジエの建築的特徴がよく表現されています。
- 「無限発展美術館」の構想がよく示されている美術館。

## 無限発展美術館とは?

ピロティから建物の中心に入り外側に向かって螺旋状に順路をとり、作品の増加に伴い展示スペースを延長して無限に発展することができるなど、ル・コルビュジエの様々なアイデアがちりばめられたもの。この構想は国立西洋美術館の他に、インドのアーメダバード美術館、チャンディガール美術館で試みられています。  
「無限成長美術館」と訳すこともあります。

